

雨にも負けず 東通中学校体育祭

5月14日、「仁 信頼・笑顔」のテーマのもと、第10回東通中学校体育祭が行われました。

全校生徒139名が赤組と青組に分かれ「頑張れ!」「あきらめるな!」と声援が飛び交う中、リレーや綱引き、応援合戦、障害物競争などで得点を競いました。

また、今年も息の合った鳴子踊りが披露され、来賓や保護者たちを沸かせていました。

最後に閉会式で各賞が発表され、総合優勝は青組、応援の部で



全校生徒による鳴子踊り

の優勝は赤組となりました。この体育祭で学年の枠を越えた活動を行い、生徒たちは一段



曇天に声を響かせた応援合戦

と成長したようです。

元気いっぱい 東通小学校運動会

5月20日、「応援を力にするそれが東通小」のテーマのもと、東通小学校運動会が行われました。

303名の児童が赤組と白組に分かれ、元気いっぱいに日頃の練習の成果を披露しました。

徒競走などの個人競技では、ライバルたちに負けじとそれぞれの児童が精一杯自分の力を発揮した一方、リレーや玉入れ、綱引きなどの団体競技では、お互いに笑顔で大きな声を出し、応援をしながら競技に挑んでいました。



ライバルたちに負けじと全力疾走

最後に優勝したのは赤組でしたが、全員が全力を出し切ることができた様子で、閉会式は児童



皆で力を合わせた玉入れ

童達が皆、晴れやかな表情をしていました。

東通小学校2年生による 鮭稚魚放流



稚魚を放流する東通小学校2年生

4月28日に老部川で、東通小学校2年生による鮭の稚魚の放流が行われました。

この放流は、老部川内水面漁協や、むつ水産事務所などの協力の下で、東通村を学ぶ授業「東通科」の体験活動として実施されたものです。

まず初めに、漁協組合長の坂本石蔵さんと、むつ水産事務所 林太治さんから、鮭の生態についての説明を聞いた後、稚魚の放流が開始されました。

稚魚の沢山入ったバケツを見た児童たちは、初めて見る稚魚にとっても興味津々な様子で、「元気にかえってきてね!」と稚魚を応援しながら川へと放流していました。